



富士火災海上保険<8763>、TOBにより米AIG<8685>グループの完全子会社へ



米国保険大手AIG American International Group, Inc. (AIG) 傘下のチャーティスグループは、富士火災海上保険に対してTOB（株式公開買い付け）を実施し同社を完全子会社化する。富士火災海上が発表した。チャーティスグループはすでに富士火災海上の54.66%を保有する親会社。富士火災海上は上場廃止の見込み。

チャーティスグループは、損害保険業界で厳しい事業環境が続く中、富士火災海上が戦略的なシステム投資や新商品開発などの投資を単独で実施することは困難と判断。完全子会社化し事業構造改革を実施することにした。

買付価格は1株あたり146円で、公表前営業日の終値112円に対して30.36%のプレミアムを加えた。買付予定数は3億2162万5777株で、上限・下限は設定していない。買付価額は469億5736万円。期間は2月14日から3月24日まで。決済の開始日は3月30日。